### $\langle DT35 \rangle$

# <BSデジタルチューナーの製品仕様>

メーカー	マスプロ電工株式会社	
型番	DT 3 5	
外形寸法	60 (H) ×241 (W) ×166 (D) mm (横置き時。突起部含	
	まず)	
質量	約810g (本体のみ)	
許容動作環境	使用温度範囲:0~+40℃、使用湿度範囲:20~80%(結露	
	のないこと)	
	電圧 本体: DC12V	
電源	AC アダプタ:AC 100V 50/60Hz	
	消費電力 11W (アンテナへの電源供給がないとき)	
	待機電力 0.6W	
放送方式	地上・BS・110° CS デジタル放送(日本)	
チューナーの数	1	
受信チャンネル	地上デジタル 90~770MHz (CATV パススルー対応)	
	BS・110° CS デジタル 1032~2071MHz	
入力	アンテナ端子 75Ω (F型コネクター)	
出力	映像: D1/D2/D3/D4 映像端子(1 系統)、ピンジャック端子	
	(2 系統)、音声: ピンジャック端子 (2 系統)	

# <本体及び付属品について>

チューナー本体	1 個
リモコン	1個(付属しない場合あり)
AC アダプタ	1個(付属しない場合あり)

<sup>※</sup>B-CASカード、リモコン用電池、ケーブル、取扱説明書、保証書は、付属していません。

### $\langle DT70 \rangle$

# <BSデジタルチューナーの製品仕様>

メーカー	マスプロ電工株式会社	
型番	DT 7 0	
外形寸法	43 (H) ×215 (W) ×158 (D) mm (突起部含まず)	
質量	約 620g	
許容動作環境	使用温度範囲:0~+40℃、使用湿度範囲:20~80%(結露	
	のないこと)	
	電圧 AC 100V 50/60Hz	
電源	消費電力 5.8W (アンテナへの電源供給がないとき)	
	待機電力 0.3W	
放送方式	地上・BS・110° CS デジタル放送 (日本)	
チューナーの数	1	
受信チャンネル	地上デジタル 90~770MHz (CATV パススルー対応)	
	BS・110° CS デジタル 1032~2071MHz	
入力	アンテナ端子 75Ω (F型コネクター)	
出力	映像: D1/D2/D3/D4 映像端子(1 系統)、ピンジャック映像	
	端子(1 系統)、音声:ピンジャック端子(左右各 1 系統)	

# <本体及び付属品について>

チューナー本体	1個
リモコン	1個(付属しない場合あり)

<sup>※</sup>B-CASカード、リモコン用電池、ケーブル、取扱説明書、保証書は、付属していません。

# $\langle DIR3100\rangle$

### <BSデジタルチューナーの製品仕様>

メーカー	DXアンテ	ナ株式会社	
型番	地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー		
外形寸法	18cm×13.8cm×3cm(突起部含まず)		
質量	約 480g	約 480g	
許容動作環境	使用温度範囲: 0 ~+40℃		
電源	電圧	本体: DC 6V	
		AC アダプタ:AC 100V 50/60Hz	
	消費電力	3.8W(アンテナへ電源供給しないとき)	
	待機電力	0.5W	
放送方式	地上・BS・110° CS デジタル放送 (日本)		
チューナーの数	1		
受信チャンネル	地上デジタル:000 ~ 999ch (CATV パススルー対応)、		
	BS デジタル:000 ~ 999ch、110 度 CS デジタル:000		
	~999ch		
入力	アンテナ端子 (F型コネクタ)		
出力	1系統(D3/D4 映像出力端子)、音声出力端子1系統		

#### <本体及び付属品について>

チューナー本体	1 個
リモコン	1個(付属しない場合あり)
AC アダプタ	1個(付属しない場合あり)

<sup>※</sup>B-CASカード、リモコン用電池、ケーブル、取扱説明書、保証書は、付属していません。

#### 暴力団排除に関する誓約事項

当社(個人である場合は私、団体である場合は当団体)は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、デジタル放送推進協会の求めに応じ、当方の役員名簿(有価証券報告書に記載のもの(生年月を含む。)。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表)等を提出すること、及び当該名簿に含まれる個人情報を警察に提供することについて同意します。

#### 一記一

- 1 契約の相手方として不適当な者
  - (1) 法人等(個人、法人又は団体をいう。)の役員等(個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。)の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。)が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ)又は暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき
  - (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加 える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
  - (3)役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は使宜を供与するなど 直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
  - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
- 2 契約の相手方として不適当な行為をする者(第三者を利用して当該行為を行う場合を含む。)
  - (1) 暴力的な要求行為を行う者
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
  - (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
  - (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
  - (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、競争参加資格確認書兼競争参加申請書の提出をもって誓約します。